

みつくら

令和 8年 4月15日 第456号
 発行 大瀬川活性化会議
 編集 「みつくら」編集委員会
 花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2
 大瀬川振興センター 電話45-6472

“お〜い!集まろう!創ろう!みんなの大瀬川!”

お雛祭りを開催

九区ボランティア団体たんぼの会（菅原文子会長）の「お雛祭り」が3月1日に九区自治公民館で行われ21名が参加した。会場に飾られた桃の花とお雛様を愛でながら、集まった人たちの笑顔と会話がホール一杯に広がっていた。菅原会長が「短い時間ですが、お茶会や懐かしいビデオを観ながら楽しみたいと思います」とあいさつし、さっそく大瀬川活性化会議が収蔵している記録DVDの中から平成21年の『ゴキゲンTV輪投げ選手権』を鑑賞した。その当時、九区では冬期に自治公民館で輪投げの練習をするのが常で、その様子は2度もテレビ取材を受けたことがあり、みんなで懐かしんだ。

つづくお茶会では「女雛」というお茶菓子が用意され、高橋あや子さんのお点前で、円やかでおいしいお茶を味わった。春らしい色づかいと形のお雛様をあしらった茶碗に心奪われて会話も弾み、和やかなお茶会となった。最後は、全員で「お雛様」や「北国の春」などを歌い閉会となった。

山の二つの組合が総会

大瀬川生産森林組合（菅原清昇組合長、組合員123名）と大瀬川分収造林組合（菅原清昇組合長、組合員121名）それぞれの令和7年度の総会は、3月1日に大瀬川振興センターで行われた。いずれの総会も議長に菅原正義さん、議事録署名人に菅原得之さんと畠山好之さん、書記に菅原純一さんが選ばれた。

はじめに行われた大瀬川生産森林組合の総会では、菅原組合長が「当組合は、黒森山の20haに昭和40年に植林して59年になります。令和7年度の事業としては、山林の維持管理に努めました」とあいさつした。質疑では「花巻市農村林務課や花巻市森林組合と『黒森地区森林経営計画制度』について情報交換会を行っているが、その内容は」と問われたのに対し、菅原組合長は「対象となる森林面積は、30ha以上なので、当組合単独では面積が不足で

制度は利用できないとのことでした」と答えた。役員改選では、12名の理事の内4名が新任、監事は3人の内1人が新任の案が可決された。つづいて開かれた大瀬川分収造林組合の総会では、菅原組合長が「伐期に達している山館地区（6ha）と鍵取地区（13ha）の入札会（南部森林管理署）が行われたが、応札の業者はなく残念な結果となりました」と報告した。質疑では、新山地区の山林大火後に植林しているが、その現状について問われ、「巡察していますが、特に大きな変化はありませんでした」と菅原組合長は答えた。

役員改選では理事11名の内4名が新任、監事は3人の内1名の新任案が可決された。

菅原茂さんが最優良賞を受賞

菅原茂さんは、3月4日に東北森林管理局（秋田県）の令和7年度東北森林管理局治山・林道工事コンクールで、南沢林道（遠野市林業専用道）新設工事が株式会社山下組現場代理人 菅原茂として最優良賞（林野庁長官賞）を受賞した。

この工事の評価として、路面水や降雨による盛土法面浸食を防止するため、鉄鋼スラグを用いたアスカーブや遮水シート等を設置し盛土法面の保護を図ったほか、「ふとんかご」の施工では、施工性、経済性、耐久性向上の考慮した砕石かごを使用し、労働者や職人不足の改善に務め、組立や中詰材投入時にかごの変形を生じにくくしたほか、出来栄の向上を図り、ライフスタイルコストの低減となる品質確保が高く評価された。

また、全旋回型キャリアダンプを使用し後退を不要とする安全対策や、安全パトロール、ドローンによる航空写真を安全教育・訓練など様々な安全管理の実施など、各種安全対策を図るために衛星電話を設置。また、工事チラシを地域に配布し理解と協力をお願いするなどのコミュニケーションを図っている点も高く評価されて最優良賞を受賞した。

第九区で4団体の通常・定期総会を開催

第九区では、3月21日の午後から4団体の通常・定期総会が開催された。

○下大瀬川美土里の会（熊谷俊彦代表）の通常総会から始まり、会員144人中、本人出席47人、委任状70人、合計117人で総会設立宣言された。令和7年度から新代表となった熊谷さんは、「恒久電気柵設置のご協力ありがとうございました。大瀬川橋まであと600メートルほどが残っておりますので、今後とも協力をお願いします」とあいさつした。議長を熊谷修治さん、議事録署名人に熊谷政男さんと菅原豊勝さんを選出し議事に入った。

令和7年度の事業報告では、繰越金が多かったので草刈り作業の回数を増やして実施したことや、新たに有害獣対策の実施を行なったことの説明があり、収支報告では多面的機能支払い交付金（対象面積8,125a）の決算報告と監査報告があった。続いて、令和8年度の事業計画案では、今までの草刈り作業等の農地維持支払の他に資源向上支払（共同活動）で、新た

に区域を越えた有害獣対策の実施が加わった。ほかにも報酬・作業労賃等の改正を含んだ5,558千円の収支予算案と役員選出案の4議案が全員挙手で可決、承認された。

○第九区自治公民館（菅原邦典館長）と第九区自治会の定期総会では、会員142名中、本人出席46名、委任状96名、合計142名で総会が設立宣言された。菅原館長はあいさつの中で「来年度は、新公民館となってから20年となるので、記念式典の開催と大瀬川活性化会議の補助金でホールにエアコンを設置、そして恒久電気柵資材の助成を含んだ計画となっていますのでよろしくお願いします」と述べた。議長に再び熊谷修治さんと記事録署名人を選出し議事に入った。令和7年度の事業報告と収支決算、公民館施設整備特別基金の報告があったあと監査報告を行い、満場一致の拍手で可決、承認された。

次に、令和8年度の会費一戸当たり3,000円と納入期日案そして事業計画案、役員手当の改正を含んだ1,230千円の収支予算案が一括提出され、これも満場一致の拍手で可決、承認された。

○第九区自主防災会（山形圭子会長）では、会員57世帯中、本人出席46人で委任状11人と報告があり、3度目となる議長と記事録署名人を選出し4議案の審議に入った。活動報告では、災害時緊急連絡体制図と組織図の各戸配布や避難訓練の実施と非常食試食等を行い、繰越金は6,963円と報告とあった。その後、監査報告・令和8年度の事業計画・収支予算案が提出され、満場一致の拍手で可決、承認された。

○最後は、第九区農家組合（熊谷豊組合長）の通常総会となり、組合員49名中、本人出席41名、委任状6名の47名の報告があり、熊谷修治さんを最後の議長に選出し6議案の議事に入った。事業報告として、ダムの水不足や米価の高騰など不安や混乱の中、久しぶりの研修旅行を企画し、遠野市宮守にある生産組織の集落営農研修を実施したことが報告された。収支決算報告・監査報告と続き、3号議案で役員定数が3名減の改正案が出された。この議案は、農協の指導もあり、予め秋に行われる班祝いの席で次年度の役員選出の際に了承を得ており、満場一致で可決、承認された。続いて、組合賦課金一戸当たり3,000円と納期日や令和8年度の事業計画案・一般会計予算案608,000円そして、役員選出までを行い、満場一致で可決、承認された。

今年も合同の懇親会は行わず、出席者はお弁当を手に手に散会となった。

季節の小窓

今年の「こぶし」の咲き始めは4月3日頃からで、4月10日頃には満開となった。石割り桜は4月6日、盛岡地方気象台では桜の標準木が去年より9日早く7日に開花したと宣言した。大瀬川の桜の蕾も膨らみ、運動公園の桜のライトアップや薬師堂川沿いの桜並木も楽しみなところ。駆け足の春。

みつくら

令和 8年 4月15日 第456号
 発行 大瀬川活性化会議
 編集 「みつくら」編集委員会
 花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2
 大瀬川振興センター 電話45-6472

“お〜い!集まろう!創ろう!みんなの大瀬川!”

映画「90歳。何がめでたい」鑑賞会

3月25日に大瀬川振興センターで、八区ボランティア団体「あじさいの会」（板垣福子会長・会員25名）の主催による『90歳。何がめでたい』の映画会が開かれ33名が鑑賞した。

この映画は、令和6年に松竹が制作した最近のもので、作家の佐藤愛子（現在102歳）が日々の暮らしと世の中への怒りや戸惑いを独特のユーモアで綴ったベストセラーエッセイ集を映画化したもの。

佐藤愛子は同名のエッセイ集（発行180万部）を発刊したのは92歳の平成28年であったから、その気力にも感心させられた。主演の草笛光子（現在92歳）が佐藤愛子役で、他に唐沢寿明や木村多江、オダギリジョーが出演。会場は笑い感動に包まれたひと時であった。

第7区自治公民館で同日に3団体の総会を開催

第7区では3月29日に7区自治公民館において、公民館・自主防災会・農家組合の3団体による総会が開催された。最初に行われた自治公民館(菅原清孝館長)の総会には、全51戸中32名が出席し、委任状10戸を含めて総会が設立した。議長には、畠山勝敏さんが選出され、令和7年度の事業報告では、令和8年3月13日にエアコンの取付および電気工事が完了したこと、また「ミニ門松製作」が好評だったことが報告された。提出された議案はいずれも満場一致で可決された。

つづいて、第7区自主防災会(菅原敏幸会長)の総会となり、議長に引き続き畠山勝敏さんが選出された。令和7年度の事業報告では、地元消防団による講習会やアルファ米のおにぎりの試食等を行った報告と繰越金4,014円の決算報告、令和8年度の事業計画・予算案と役員改選の3議案がいずれも満場一致で承認された。

最後は、第7区農家組合(菅原照子組合長)の通常総会が行われ、議長は同じく畠山勝敏さんが務めた。令和7年度の事業報告と決算書が提出され、繰越金が1,755円と少なくなったため、令和8年度は賦課金の増額が提案され

第2号議案で1戸あたり300円増額の2,000円が上程されたほか、令和8年度の事業計画・収支予算案・役員改選の4議案の質疑が行われ、いずれも満場一致で可決された。

3団体の総会終了後には懇親会が開かれ、参加者同士が親睦を深め散会となった。

人 事 (敬称略)

第7区区長	板垣孝信 (新)	
第8区区長	板垣生栄 (新)	
第9区区長	高橋雅徳 (新)	
第7区自主防災会 会長	板垣孝信 (新)	
	副会長 菅原崇将 (新)	菅原達也 (新)
第8区自主防災会 会長	板垣生栄 (新)	
	副会長 板垣正博 (再)	菅原 昇 (新)
第9区自主防災会 会長	高橋雅徳 (新)	
	副会長 菅原邦典 (再)	熊谷記彦 (新)
第7区自治公民館 館長	菅原崇将 (新)	
	副館長 板垣孝信 (新)	菅原達也 (新)
第8区自治公民館 館長	板垣正博 (新)	
	副館長 菅原弘雄 (新)	
第7区農家組合 組合長	菅原達也 (新)	
	副組合長 辻村 睦 (新)	
第8区農家組合 組合長	菅原 昇 (新)	
	副組合長 菅原洋二 (新)	
第9区農家組合 組合長	熊谷記彦 (新)	
	副組合長 菅野祐二 (新)	
下大瀬川美土里の会 代表	熊谷俊彦 (再)	
	副代表 高橋昭一 (再)	高橋雅徳 (新)
	菅原邦典 (再)	
大瀬川生産森林組合 組合長	菅原清昇 (再)	
	副組合長 菅原洋二 (再)	
大瀬川地区子供育成会 会長	熊谷 純 (新)	
石鳥谷中学校 生徒会長	辻村大雅さん (久助家)	
石鳥谷小学校 保健委員長	畠山ひなたさん (六盃家)	
	図書委員長 菅原新さん (赤坂竈家)	
	執行委員 畠山拓磨さん (下西海地家)	

第八区の4団体が定期総会開催

3月29日に大瀬川振興センターで第八区の自治公民館と自治会、自主防災会、農家組合の総会が開催された。最初に自治公民館(熊谷秀夫館長)の総会が行われ、熊谷館長から「2年間皆様のご協力を頂き公民館事業を進めることができ誠にありがとうございます。私は活性化会議の会長も兼ねていますので、今年度より地域ビジョンの策定に取り組んでおります。2月の地区民へアンケートを実施し、400名以上の回答をいただき、本当にありがとうございました。来年度は、皆様の意向を反映したビジョンを策定してまいります」とあいさつした。議長に菅原浩孝さんを選出して議事に入り、4件の議案が上程され満場一致の拍手で可決された。

つづいて、自治会の総会が行われた。この自治会は大瀬川公葬地の駐車場の土地700平方メートルの資産管理の為に、役員は自治公民館の役員が兼ねている。議事は3件の議案が上程され満場一致の拍手で可決された。

3番目の総会は自主防災会(菅原昭悦会長)で、議長には3回目になる菅原浩孝を選出して3件の議案が上程され、これも満場一致の拍手で可決された。

最後に第八区農家組合(板垣正博組合長)の通常総会が開かれた。板垣組合長が「昨年は農家にとっては例年と違い良いことも厳しいこともあった年でした。出穂期の水不足で番水になったり、また収穫時期には長雨に祟られたりと非常に苦労した年でした。しかし作況指数はやや良でした。また米価の高騰で収入面では良かったと思います」とあいさつした。来賓の花巻農協の藤原正彦理事は祝辞で「私個人としてはこの大瀬川第八区は色んな活動を工夫して行っており、来ることを楽しみにしております。JA花巻の米は全量の売り先が決まっております。市場でも高く評価されていると感じており、組合員の益々の研鑽をお願いします」と述べた。ほかに石鳥谷支店の佐々木梨香金融課長も来賓として紹介された。議長に菅原浩孝さんを選出し、組合員数64名中51名の出席と委任状出席で総会の成立が報告され議事に進んだ。5件の議案が上程され、いずれも満場一致の拍手で可決された。新役員を代表して菅原昇新組合長が「これまでのように宜しくお願い致します」とあいさつした。

その他では、組合員から「3班では農家数が少なく3名で役員を回しているので今後どうするか検討してほしい」との要望があった。

総会終了後は懇親会で親睦を深め、いろんな話題で盛り上がった。

訃 報

九区3班の菅原恵子(えみこ)さんが3月7日に90歳で亡くなりました。

菅原さんは、父、春次郎さんと母、ナヲエさんの長女として生まれ、花巻南高校を卒業後に松木田の板垣作治さんと結婚し2代目として茶畑を継がれました。

菅原さんは、大瀬川で婦人会活動のリーダーとして長年活躍し、石鳥谷町連合婦人会より表彰されているほかにも、民生児童委員や更生保護女性の会会員としても活躍し感謝状を贈られています。また、菅原さんには貴重な婦人団体の資料(段ボール1箱分)を歴史クラブに提供して頂きました。ゲートボールが好きで、ご夫婦で参加されていたのも思い出されます。

個人的な話になりますが、私(熊谷記彦)が小学校のころ、当時は高価な卓球台が納屋の二階に設置されていて、学校が終われば菅原さんはいつも快く貸して下さりよく遊んだものでした。

お世話になった菅原さんに謹んでご冥福を申し上げます。

